

平成 23 年 10 月 31 日

学校長 殿

慶應義塾大学 中野 泰志

「節電に伴う視覚障害児者の移動の安心・安全に関する調査」への  
ご協力をお願い

日頃から、拡大教科書の調査等にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、私の研究室では、拡大教科書以外に、ハイブリッド車の静粛性が視覚障害者の歩行に及ぼす影響やエスカレータや階段での視覚障害者の事故に関する研究等 (<http://web.econ.keio.ac.jp/staff/nakanoy/>) を実施し、国土交通省等に提言を行ってまいりました。現在、最も重視しているのは、この度の東日本大震災後の節電により、照明が暗くなったり、エスカレータ等の停止により人の流れが変化したりしたことで、視覚障害児者の移動に影響が出ていることです。これまで、視覚障害の当事者団体等からのヒアリングを行ってきましたが、職場で階段から転倒して骨折したケース、照明が暗くなったために単独歩行を控えているケース、いつも懐中電灯を持ち歩いているケース、混雑したホームから転落したケース等の報告を受けています。

そこで、平成 23 年度交通・エコロジーモビリティ (ECOMO) 財団から研究助成を受け、「災害による節電が視覚障害者の安全・安心に及ぼす影響と効果的な対応策に関する研究」を実施することにいたしました。調査結果は、交通・エコロジーモビリティ財団を通して、国土交通省等の関係団体に提出したいと考えています。つきましては、視覚障害の専門機関である視覚障害特別支援学校 (盲学校) のご意見をぜひお聞かせいただきたいと思います。調査票を送付させていただいた次第です。お忙しい中誠に申し訳ありませんが、別紙のアンケートにご記入いただき、**平成 23 年 11 月 18 日 (金)** までにファックスかメールにてご返送いただければ幸いです。データは、「<http://web.econ.keio.ac.jp/staff/nakanoy/research/setsuden/>」に掲載してありますので、必要に応じてご活用ください。

(本件連絡先)

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

慶應義塾大学 日吉心理学教室

中野 泰志

電話 045-566-1221

ファックス 045-566-1374

メール [info@nakanoy.econ.keio.ac.jp](mailto:info@nakanoy.econ.keio.ac.jp)